固定式伸縮歩行器

取扱説明書

（全機種・共通説明書）



H-0294WT

この度は、弊社の製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

正しくお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。
尚、この取扱説明書は大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意・お手入れ方法・点検について…1～2
各部のなまえ・組立て方…… 3～4
折りたたみ方・グリップ交換
保管のしかた・交換部品・付属部品…… 4
製品の保証、修理について・仕様書

⚠警告 ご使用前に

●この製品は歩行を補助する製品です。両手で体を支えることのできない方はご使用できません。
●ご使用される方の状態により、医師やケアマネージャー等の専門家にご相談ください。
●ご使用される方の体格にあったサイズで、ご使用してください。
●ご使用前に取扱説明書をよく読み、ご理解された後ご使用ください。

安全上のご注意 必ずお守りください

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告	誤った使い方をすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。
⚠注意	誤った使い方をすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

安全上のご注意 必ずお守りください

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示（図記号）で区分し、説明しています。（下記は絵表示の例です）

必ず実行していただく「強制」内容を説明しています。

してはいけない「禁止」内容を説明しています。

⚠ 警告

● ご使用前に必ず各部の点検をし、異常のないことを確認してからご使用ください。
各部の点検 **・折りたたみレバー・セーフティーロックレバーが確実にかかっていること。**
・各部のピン（伸縮ピン・高さ調節ピン）が確実にかかっていること。
・ハンドルグリップが確実に固定されていること。
・各部のねじ・リベットに緩みがないこと。

● 歩行する際は、①グリップ以外のパイプを持って使用しないでください。フレームが変形しケガの原因となります。
● ② フロントパイプに腰をかけたり強い加重をかけないで下さい。フレームが変形したり、転倒しケガや重症を起こす原因となります。


①


②

● 偏った使い方をしないでください。転倒しケガや重傷を起こす原因となります。　歩行する際は、必ず左右均等に体重がかかるように十分注意してください。



●平らな場所でご使用ください。
●平らでない場所・階段や段差のある場所では使用しないでください。
体が不安定になり事故の原因となります。

●敷物の上や滑りやすい場所では特に注意してご使用してください。思わぬ事故の原因となります。

● 高さ調節パイプは全て同じ位置合わせてご使用ください。　１つでも高さが違うと不安定になり事故の原因となります。

●予測できない行動をとる、又は自力で危険な状態から回避する事が出来ない認知症の方がご使用の場合は必ず介助者が付き添い、安全を確認しご使用ください。

● 使用中に歩行器のガタつきが生じた場合は、直ちに使用を中止し販売店または当社窓口までご連絡ください。　大きな事故につながる恐れがあります。

● この製品の最大使用者体重は１００kg です。

お手入れの方法

■清掃について
汚れがひどいときには中性洗剤または濡れた布でほこりを落とし、乾いた布で良く拭き取ってください。
湿気を帯びたまま放置しますと傷むことがありますので、乾かして湿気を取るようにしてください。

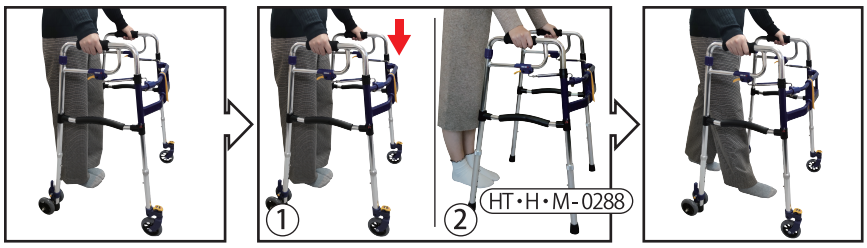
⚠ 注意
●車体の清掃に中性洗剤以外の物を使用しないでください。部品の変質、劣化の原因になります。

■点検について　グリップの磨耗、ネジの緩み、部品の破損、及び動作不良がないかを適時点検し、必要に応じて交換してください。※ネジ部分には注油（クレ 556 等）をしないでください。

⚠ 警告
●車体の破損や異常を発見した場合は、直ちに使用を中止し、当社お客様ご相談窓口までご連絡ください。重大な事故につながる恐れがあります。

⚠ 注意
●交通量の多い場所や人の出入りが頻繁な場所は避けるか、介護の方が付き添ってください。
●危険ですからむやみに改造や分解をしないでください。 故障やけがの恐れがあります。

歩行器の正しい使い方

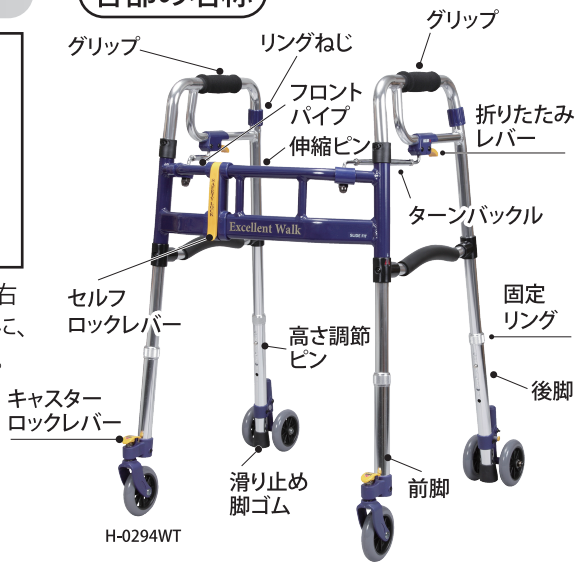


片側（右又は左）に力が掛からないように、両手同時にグリップをつかんで下さい。

①歩行器に体重を掛けないで少し前方に移動させてください。（後脚がスタンドタイプの場合は後脚を少し浮かせて、移動させてください。）
②歩行器を持ち上げ、少し前方に移動させて歩行してください。

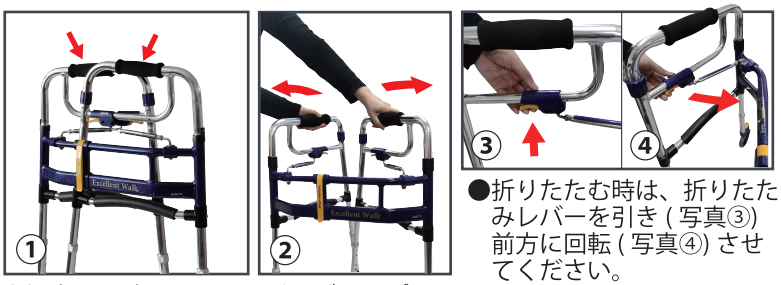
真上から体重が左右均等に掛かるように、前進してください。

各部の名称



⚠警告 **誤った使い方をしないでください。**
転倒しケガや重傷の恐れがあります。

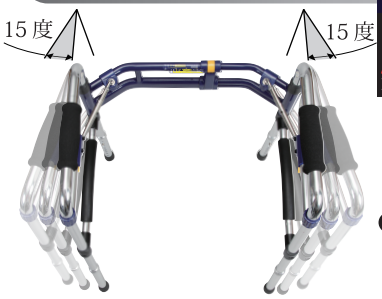
① 組み立て方・折りたたみ方



●組立てる時は、両サイドのグリップを握って写真（②）のように広げてください。この時、両サイドの折りたたみレバーが掛かっている事を必ず確認してください。

●折りたたむ時は、折りたたみレバーを引き（写真③）前方に回転（写真④）させてください。
※折畳み可能位置は、フロントパイプのステッカーに明記してます。

②ハンドル角度調節



⚠ 警 告



角度調節は目盛りの範囲内で行ってください。範囲外でご使用されますと転倒する恐れがあります。
ご注意してください。

●ハンドル角度調節は、ハの字型に90～105度まで調整できます。（Mタイプは97.5度）
ご使用者のお気に入りの角度でご使用してください。

※キャスター付き商品で後脚を 100 度以上開いて、前輪を固定にしてご使用になると前輪が正常に回転しない場合があります。又、後輪も内側を向き、操作がしずらい現象が起きることも考えられます。（H 型・HT 型）解消するには別売品の後輪をご使用されることをお勧めします。

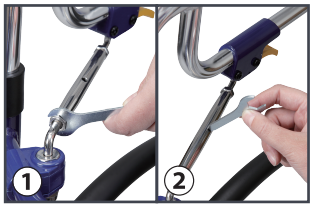
③ 幅調節の仕方



①幅調節をする時は、セフティーロックレバーを解除してください。
②写真(②)のように、伸縮ピンを押さえ両サイドのパイプ動かして調節してください。

③位置が決まったら必ずセフティーロックレバーを掛けてください。

■アングルパンド（ハンドル角度）の調節方法



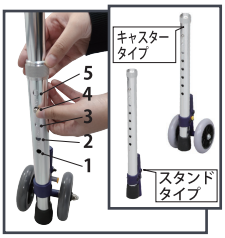




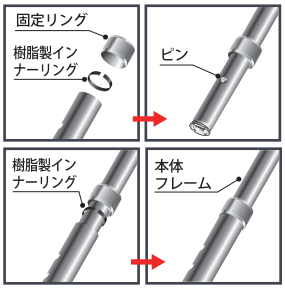
付属工具（スパナ）

① ハンドル角度調節は、ターンバックルの両端のナットを付属品のスパナで回して緩めてください。（写真①）
ターンバックルを回転させるとハンドル角度が広がります。（写真②）
② ハンドル角度が決まったら、両端のナットを指でターンバックルに接触するまで締め付けてください。その後、付属のスパナでターンバックルが動かない様に締めつけてください。（写真①）
ハの字型に 90 ～ 105°まで調節できます。（M タイプは 97.5°）ご使用者の握り易い角度でご使用ください。

④ 高さ調節・脚部の交換



脚用固定リングを緩め、高さ調節ピンを押さえ脚を上または下に動かしてください。



脚部を交換する時は固定リングを外し、ピンを押しながら固定リングを通します。
脚パイプと本体フレームをセットし、樹脂製インナーリングを本体フレームに取り付け固定リングを締め付けてください。

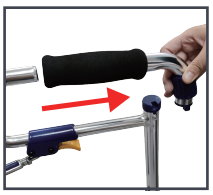
⑤ グリップ交換のしかた



グリップを交換する時は、矢印の方向にリングねじを緩めてください。



リングねじが緩んだら図のように内側に回転させてください。



後方に引けば取り外せます。取り付けは、逆の手順で行ってください。
※右・左あり間違わないように取り付けてください。

⚠警告

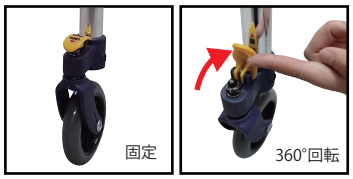


●ターンバックルに力を加えないでください。故障の原因となります。

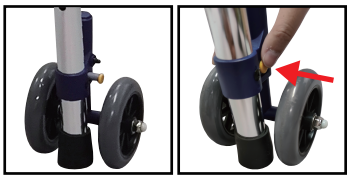
⚠警告

●組立てが完了したら、必ず各部の点検を行ってからご使用ください。

⑥前輪・後輪/2Wayキャスター



●フロントキャスターは、キャスターロックレバーの操作で360度回転式と固定式の２通りの使い方ができます。



●後脚キャスターは、ロックピンを操作することでプッシュダウンとノンプッシュダウンが選べます。

⑦立ち上がる時は

●必ず体を本体の中に入れて左右のグリップを握ってください。外側だけや、片側だけグリップを握って立ち上がらないで下さい。立ち上がり機能は、スタンダードタイプ(車輪がついてないもの)のみでお使いください。キャスタータイプでは、立ち上がり用に使わないでください。
転倒の恐れがあります。



⑧ 小さくたためます

※折りたたみは幅調節の伸縮ピンを3又は4段目に合わせて行ってください。



保管のしかた

直射日光を避け、湿気が少なく雨やほこりがかからない場所に保管してください。

注意

- **雨ざらしにしないでください。** 金属部が錆びて故障の原因になります。
- **幼児や小さなお子さまの手の届くところに置かないでください。** 思わぬけがの恐れがあります。
- **火の近く、および夏期の車内など、高温になる場所には保管しないでください。** 故障や変形の原因になります。
- **荷物を重ねたり圧力が加わる状態で保管しないでください。**故障や変形の原因になります。

※耐用年数5年(平成18年厚生労働省告示第５２８号)

交換部品（全機種対応） ※HTタイプは ❶❷❸ の長脚です。

❶293ST型



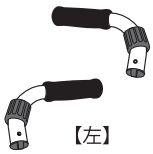
❷293CT型



❸294WT型



⑥ハンドル



⑦滑り止め脚ゴム

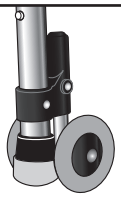


付属部品（別売品）

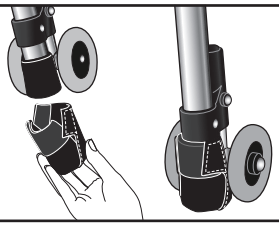
畳・フローリング等を傷つけにくい!

畳・フローリング・絨毯等に傷がつきにくい保護パーツをご用意いたしました。
（※他社の製品には取付ができません）

スリップキャップ



キャップカバー



製品の保証、修理について

消費者の皆様が保証期間内において、取扱説明書にしたがい正常に使用していたとき、製品の欠陥により万一事故が発生した場合修理または交換させていただきます。（レンタルで貸与された方には適用しません）

●この製品の保証期間はお買い上げ日より一**年間**です。

●正常な使用で事故が発生した場合、発生した日から**30日以内**にお買い上げ店もしくは当社まで届けてください。

《保証期間内でも次の場合は有償修理となります》

- ●誤った使用による故障や破損。
- ●お客様が修理、改造された場合に生じた故障や破損。
- ●購入後お客様の不注意による変形や損傷。
- ●天災・公害による故障や損傷。
- ●消耗品（グリップ・脚キャップ・ネジ等）の交換。
- ●レンタル・病院・その他不特定多数が使用し生じた故障や損傷。
- ●お買い上げ時期、保証書がない場合。
- ●当社以外の付属品を装着し生じた故障や損傷。

《修理・その他》

- ●保証期限が過ぎていても、有償修理いたします。
- ●修理部品の保有期間は、3年です。

●製品改良等のため予告なしに製品仕様が変更する場合がありますのでご了承ください。

ユーバ産業株式会社
大阪：〒547-0035　大阪市平野区西脇2-1-15
TEL.06-6700-7533　FAX.06-6700-1566
東京：〒151-0051　東京都渋谷区千駄ヶ谷3-40-7
TEL.03-3479-1070　FAX.03-3479-1080